



ふかや



深谷市誕生10周年
The 10th Anniversary of Fukaya city

市議会だより

FUKAYA

3月定例会・5月臨時会

- 02 新市議会議員紹介
- 04 大きな議論を呼んだ一般会計予算
- 08 5月臨時会開催・正副議長あいさつ
- 09 市政のここが聞きたい
- 16 学校応援団の取り組み

第12回ふかや
花フェスタ開催

No.38
2015.6.1



み た べ つねあき
三田部恒明 (59)
公明党 当選4回
西大沼351番地11
電話 574-6273



な か だ み の る
仲田 稔 (67)
無所属 当選5回
折之口116番地2
電話 572-7237



た じ ま の ぶ よ し
田島 信吉 (73)
無所属 当選4回
上原10番地
電話 583-2764



し み ず け ん い ち
清水 健一 (54)
無所属 当選3回
小前田2406番地8
電話 584-0717



こ ま こ
五間くみ子 (45)
公明党 当選3回
上野台2352番地
ダイヤパレス8W深谷812号
電話 574-7027



あ ら い き よ し
新井 清 (70)
無所属 当選6回
黒田1444番地1
電話 584-0255



む ら か わ の り ひ ろ
村川 徳浩 (55)
無所属 当選2回
東方2603番地
電話 571-1191



な か や ひ さ こ
中矢 寿子 (58)
公明党 当選3回
上野台410番地2
電話 574-1146



た め が や ご
為谷 剛 (45)
無所属 当選2回
西島4丁目4番5号
電話 571-6455



す ず き み つ
鈴木 三男 (65)
日本共産党 当選2回
上野台50番地13
電話 573-7552



さ く ま な な
佐久間奈々 (41)
日本共産党 当選1回
武蔵野3995番地7
電話 050-3426-9206



い し か わ か つ ま さ
石川 克正 (47)
無所属 当選3回
本住町7番54号
電話 571-1341



も て き い ち ろ う
茂木 一郎 (64)
無所属 当選1回
岡2635番地1
電話 585-2356



ば ば し げ る
馬場 茂 (64)
無所属 当選3回
人見841番地2
電話 572-7321



つ の だ よ し の り
角田 義徳 (37)
無所属 当選1回
後榛沢436番地
電話 585-0722



た か だ ひ ろ ゆ き
高田 博之 (70)
無所属 当選5回
上敷免322番地
電話 571-0039



し ば さ き し げ お
柴崎 重雄 (64)
無所属 当選4回
上柴町西3丁目21番地3
電話 571-2843



か と う と し え
加藤 利江 (66)
無所属 当選4回
上柴町東3丁目5番地20
電話 574-1717



よ し だ こ う た ろ う
吉田幸太郎 (66)
無所属 当選4回
岡2580番地
電話 585-5205



ま つ も と ま さ よ し
松本 政義 (66)
無所属 当選6回
武蔵野2437番地1
電話 584-1727



と み た ま さ る
富田 勝 (63)
無所属 当選4回
武蔵野3400番地
電話 584-1620



た け い し ん い ち
武井 伸一 (69)
無所属 当選2回
横瀬1322番地10
電話 587-2770



し み ず お さ む
清水 修 (67)
日本共産党 当選5回
畠山923番地1
電話 583-4726



く ら か み よ し ろ う
倉上 由朗 (65)
無所属 当選5回
明戸47番地
電話 571-3884

「議会あれこれ」「党派ってなあに?」... 考え方・主義や利害関係などを同じくする人々の集まりのことです。

氏名(50音順・敬称略)、年齢(6月1日現在)、党派、当選回数(旧市町での当選回数を含む)の順に掲載しました。電話番号(七桁表記)の市外局番はすべて048です。

平成27年度 大きな議論を呼んだ一般会計 予算

修正動議提出

平成27年第1回定例会は2月23日に開会し、3月17日までの23日間の日程で開かれました。今議会では、条例の制定3件、条例の一部改正9件、補正予算5件、新年度予算8件、人事案件4件、その他6件の計35議案が市長から提出されました。また、議員提出議案1件を審議しました。さらに、今議会では平成27年度一般会計予算の修正案が提出され、採決の結果起立少数で否決となりました。

産業・振興

産業拠点推進事業（花園アウトレット計画）に当初予算約8億3000万円が計上され、総務委員会では質疑が集中しました。その一部を掲載します。

問 『産業拠点推進事業予算のうち、ハード部分については、県の農林調整の目的が立つまでは執行しない』
答 その通りである。この事業の最終目的はアウトレット建設でなく、農業・観光振興に資するとなつていく。そのことを踏まえ、公共ゾーン施策がまだ何も出ていない。順番が逆ではないか。
答 振興についての施策方針は、27年度の早い段階で提示していきたい。

問 秩父鉄道の新駅設置の負担金は、土地と駅舎の費用を市が全額負担するとの認識でよいのか。
答 その通りである。この事業の最終目的はアウトレット建設でなく、農業・観光振興に資するとなつていく。

問 財政状況が厳しい中で、なぜこれほど多額の支出を深谷市が背負わなければならないのか。
答 投資額も多額になるが、完成すれば税収増も計られ、何より雇用の創出も見込める。それを市の活性化につなげていきたい。

問 今回の予算事業費執行について、リスク回避としての条件が必要だと思ふが。
答 新駅と駅ロータリー部分についての土地の買収や駅負担金等は農林調整の目的が立つまでは予算執行しない。



くるりんが刷新!

都市

問 「くるりん」運行事業予算の増額理由は、平成27年度から新運行となる。今までの定時定路線に、市内を5地区に分けたデマンドバスの運行が加わり、車両台数が増え事業費増となった。
問 新運行は何年計画で、市民要望があった際の見直しの予定は。
答 平成31年度までの5カ年計画で、3年後に、運行等の見直しを考えている。

問 中央土地区画整理事業地方債を見込んでいない理由は。
答 予算編成の中で平成27年度は合併特例債ではなく一般財源を活用する判断をした。事業の早期完了に向け平成26年度予算が増額したと考えていたが、27年度減額となった。当初の目的は達成できるのか。
答 平成27年度予定していた移転交渉が進み26年度補正を組んだ。合わせると例年並み予算額となる。今後も早期完成に努力する。

討論

修正案に賛成討論
 平成27年度一般会計予算(案)(以下、修正案)、並びに動議が出された修正予算(案)(以下、修正案)についての討論
 動議として提出された修正案は、産業拠点推進事業のうちハード部分の予算、6億8966万1000円を減額したものです。

修正案に賛成討論
 苦渋の選択として予算案に賛成するが、アウトレットの課題はまだ理解できる段階でない。今一度、市民に問いかけ意見を聞くべきである。
 加藤 利江

修正案に賛成討論
 投下資本が7年で回収でき、その後も税収や土地の転貸借等で数億円の歳入増が見通せる。予算案に賛成である。
 永田 勝彦

修正案に賛成討論
 地域経済の活性化や自主財源の確保、雇用の創出は大企業の優遇策に頼るのではなく、産業の担い手である中小零細企業、農家を支援していくべきである。
 清水 修

修正案に賛成討論
 公共ゾーンのビジョンを明確にし、市民の理解を得られてから予算執行するべきと考え修正案を支持する。
 田嶋 均
 産業拠点推進事業にすべて反対しているわけではないが、予算の修正を望む。
 田島 信吉

教育

学校総合支援員配置事業
問 どのような人が支援員になるのか。
答 主に学校長、教頭を経験したOBである。

新市誕生10周年記念事業
問 市民大運動会の詳細は。
答 12公民館の代表が、綱引き、玉入れ、リレーを仙元山陸上競技場で、グランドゴルフの大会を、仙元山の多目的広場で行う。また、おねぎのマーチを最後に全員で踊る予定。

常盤幼稚園の建設
問 約1億9000万円の内訳は。また、地元に対する説明は充分なのか。
答 常盤幼稚園の建設工事費として8076万円、藤沢幼稚園は藤沢学童との併設で、幼稚園分として1億400万円を予定。地元には説明会等を行い、理解をいただいている。



藤沢幼稚園



議員名	深和会	深政クラブ	公明党	彩新	同志会	共産	審議結果
加藤 温子	○	○	○	○	○	○	議決
小森 秀夫	○	○	○	○	○	○	
永田 勝彦	○	○	○	○	○	○	議決
高田 博之	○	○	○	○	○	○	
仲田 稔	○	○	○	○	○	○	議決
新井 清	○	○	○	○	○	○	
為谷 剛	○	○	○	○	○	○	議決
加藤 利江	○	○	○	○	○	○	
吉田 幸太郎	○	○	○	○	○	○	議決
石川 克正	○	○	○	○	○	○	
倉上 由朗	○	○	○	○	○	○	議決
松本 政義	○	○	○	○	○	○	
中矢 寿子	○	○	○	○	○	○	議決
五間 くみ子	○	○	○	○	○	○	
三田部 恒明	○	○	○	○	○	○	議決
村川 徳浩	○	○	○	○	○	○	
田嶋 信吉	○	○	○	○	○	○	議決
田嶋 均	○	○	○	○	○	○	
武井 伸一	○	○	○	○	○	○	議決
柴崎 重雄	○	○	○	○	○	○	
清水 健一	○	○	○	○	○	○	議決
星 智	○	○	○	○	○	○	
須藤 邦男	○	○	○	○	○	○	議決
清水 修	○	○	○	○	○	○	
清水 睦	○	○	○	○	○	○	議決
須藤 邦男	○	○	○	○	○	○	

※会派名は、彩新は彩新連合、同志会は深谷同志会、共産は日本共産党です。 ※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

「議会あれこれ」デマンドバスってなあに?・・・デマンドバスとは、利用者が事前に乗りたい場所や時間を予約して、それぞれの目的地まで移動する交通システムです。

福祉

福祉健康部における本年度予算編成について

問 民生費の予算の内、特に高齢者、障害者施策では、前年度との比較で大きな変化がある。削減された部分だけを見ると福祉の減退と判断されかねないのでは。

答 10年後は高齢者の割合が30%を超える超高齢社会を迎える。そうした状況を見直したことから、事業費の減額となったが、高齢者の見守りや介護予防の充実などを目的に予算編成をした。障害者福祉については、自立と社会参加の体制の充実、そして一番要望が大きい基幹相談支援センターの構築に取り組み予算を編成した。

地域生活支援事業 基幹相談支援センターの内容は。

答 障害のあるかたの多様な相談に対応できる相談窓口を設置するとともに、地域の相談支援事業者間の調整や支援を強化していく。

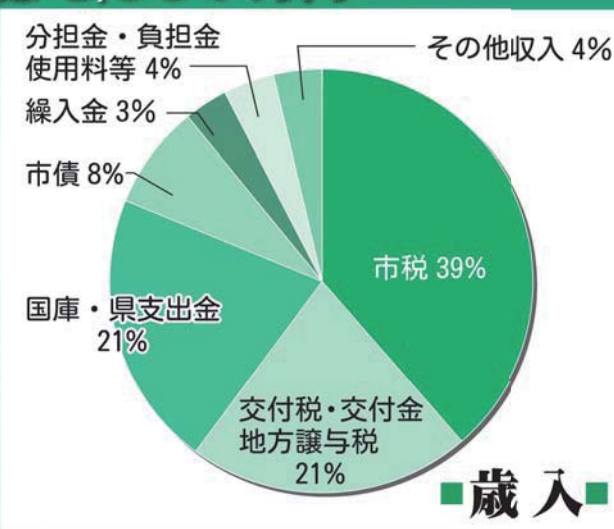
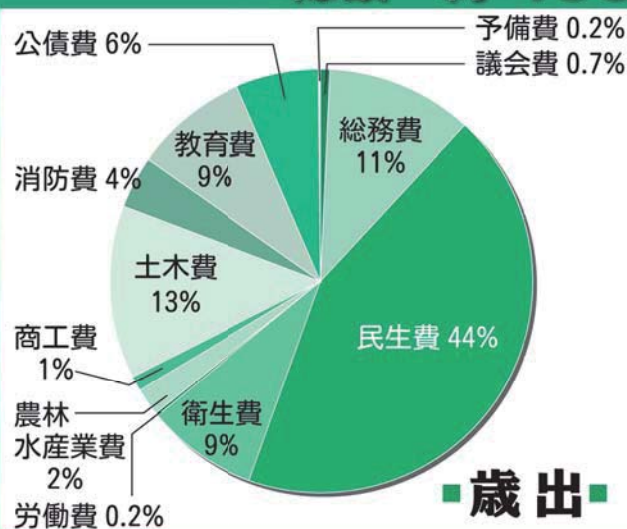
高齢者慶祝事業 祝い金に代わり何を

答 100歳のお祝いと同様、88歳の米寿、99歳の白寿のお祝いに色紙を贈呈する事業に変更した。



平成27年度 一般会計予算

総額 約466億3,991万円



補正予算

産業拠点推進事業 拠点推進事業の減額約414万円は。

答 秩父鉄道駅の設計委託額確定による減額約414万円は、80万円の理由は、用地測量業務の繰越である。

問 物件補償委託500万円とは。

答 拠点西南角の豚舎が移転した場合の物件補償調査費用である。

農業施策推進事業 決算見込約49億円の減額理由は。

答 雪害によるビニールハウス再建事業で見積もり期間が2週間だったため、その期間に間に合わない農家があった。そのため、仮単価によりおおよその単価を組んだので、実際の交付決定額と差額が生じた。

地域住民生活等緊急支援のための交付金を受けての補助事業

Table with 2 columns: 事業名, 事業概要, 事業費. Rows include プレミアム付商品券発行支援事業 and 多子世帯向け商品券支給事業.

問 交付額と市負担額は。 答 1086農家で約93億円、うち市負担は約21億円で特別交付税の算定基礎となる。

条例

特定教育・保育施設の利用者負担額に関する条例

問 これまで保育料は所得税を基に算出されてきたが、市町村民税に変わることの影響は出ないのか。

答 国の階層基準に近づけ、18階層に設定した。低所得者層には負担が増えないよう調整を行い、収入が1130万円を超える高所得者には応分の負担をお願いすることになる。

問 多子世帯の減免に規則で定めていくのか。

答 幼稚園に通う子供については、一番上の子供が小学校3年生までの場合、第2子は半額、第3子以降は無料となる。保育園に通う子供については、小学校就学前の範囲で第2子は半額、第3子以降は無料となる。

保育園条例の一部を改正 保育時間を変更するもの

問 保育時間を二つに分けた理由は。

答 保育標準時間はフルタイムで働く保護者を想定し午前7時30分から午後6時30分まで保育短時間はパートタイムで働く保護者を想定して午前8時30分から午後4時30分までとなっている。

延長保育の利用料金はどうなっているのか。

答 保育標準時間については前後30分が1時間当たり1000円で月額20000円。保育短時間については、午前8時30分前、午後4時30分以降は延長保育料をいただく。

下水道条例の一部を改正 使用料の額を改定

問 平成32年に下水道の基本使用料が2000円、1㎡あたりの従量使用量が10㎡まで80円となるが、市の増収額はどのくらいになるのか。

答 3段階で増収を見込んでいて、最初の段階で使用量単価が133.6円/㎡で3億円弱、第2段階で156.9円/㎡第3段階で178.2円/㎡それぞれ約1億5000万円の増収を見込んでいる。



岡部浄水場

議員全員協議会

……主なものをお知らせします……

報告1 深谷市役所第2庁舎跡地を売却します

水道庁舎として使用されてきた第2庁舎ですが、庁舎の移転により平成26年12月用途廃止となりました。このため、売却後速やかに解体し、3年以内に提案した事業を適切に実施できる法人を募集することとなりました。

報告2 産業会館の貸館が中止されます

耐震性に問題のある施設であることから、7月末をもって貸館業務を行わないこととなりました。

深谷市地域福祉計画



人事案件

深谷市行政監察員の委嘱に同意 南雲芳夫

深谷市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意 中村文男

深谷市教育委員会委員の任命に同意 橋本幾子

深谷市教育委員会教育長の任命に同意 小柳光春

人権擁護委員の推薦に対する意見 若林博



議会だよりホームページでも見られます...市のホームページを開き、「深谷市議会」をクリックしてください。創刊号からご覧いただけます。

臨時会で新たな体制整う

市議会議員一般選挙後初めての臨時会が5月18日に開催されました。臨時会では、正・副議長の選挙が行われ、議長に松本政義議員が、副議長に武井伸一議員が選出されました。その後、各常任委員会委員や一部事務組合議会議員等を選出し、市民の負託を受けた4年間の議会活動がスタートしました。

また、市長から提出された専決処分3件が審議されました。

議長・副議長 就任あいさつ



議長 松本 政義
副議長 武井 伸一

このたび、深谷市議会第1回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長・副議長の要職に就任いたしました。誠に光栄であり、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

さて、深谷市の財政事情に目を向けますと、人口減少・少子

高齢化社会の到来、そして、医療費や子育て支援など社会保障関係経費の増加に加え、合併による地方交付税の優遇措置が順次終期を迎えるなど、財政状況はますます厳しくなることが予想されます。

市議会といたしましては、この厳しい状況の中、行財政改革を推進し、市民の皆様の安全・安心を守り、そして活力あるまちづくりを目指していくことを第一義に考え、我々議員一同、最善最大の努力をしてまいり所存であります。

今後とも市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

5月臨時会 議案等の審査結果一覧表

- ◆専決処分の承認◆報告承認
- 報告1 専決処分の承認を求めることについて
(平成26年度深谷市農業集落排水事業特別会計補正予算(専決第1号))
- 報告2 専決処分の承認を求めることについて
(深谷市条例等の一部を改正する条例)
- 報告3 専決処分の承認を求めることについて
(平成27年度深谷市一般会計補正予算(専決第1号))

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。



質問項目一覧

- 清水 睦 (通告順)
 - ①深谷市の財政状況について
 - ②子ども医療費無料化について
 - ③信号機設置について
- 清水 健一
 - ①深谷市の未来について
 - ②教育力の向上と新たな教育施策について
- 吉田 幸太郎
 - ①(仮称)寄居パーキングエリア、スマートインターチェンジ周辺の開発について
 - ②本郷小学校体育館改修工事について
- 石川 克正
 - ①地方創生について聞く
- 村川 徳浩
 - ①一般競争入札について
- 清水 修
 - ①幼稚園の休園対応について
 - ②地域経済の活性化について
- 中矢 寿子
 - ①施政方針(H27)より問う
 - ②がんばル〜ムについて
- 加藤 温子
 - ①施政方針を問う
 - ②駐輪場について
 - ③岡部浄化センターについて
- 五間 くみ子
 - ①男女共同参画について
- 田嶋 均
 - ①市長の施政方針
- 三田部 恒明
 - ①地域創生への取組について
 - ②容器包装プラスチック資源化
- 永田 勝彦
 - ①旧川本町南地区一級河川吉野川危険
 - ②川本地区春日丘養豚場臭気
 - ③「地酒で乾杯」条列制定を
 - ④秩父鉄道明戸鉄道所有地開発促進を
 - ⑤空き家見守り協定
 - ⑥深谷市誕生10周年記念事業の概要
 - ⑦地方創生(政府は2015年を地方創生元年と意気込)
 - ⑧花園拠点整備の今は

Q 市民サービスの低下や負担増を行わないようにはできないか

A 削減ありきで見直したものでない

深谷市の財政状況と今後の見通しについて当局の資料によると、とても厳しいとのこと。市民の暮らしに直結する予算をなるべく確保し、大型の開発を見直しや中止することが求められている。しかし現状は、来年度から障害者の市単独補助の廃止や高齢者の慶祝予算のカットなどを行い、下水道などの値上げなどが提案されている。選択と集中の名で市民サービスの低下や負担増を行わないようできないか。

子ども医療費の年齢拡大について
子育て支援の一環として子ども医療費無料化の年齢を18才以下に拡大できないか。
助成の枠を順次拡大してきた。年齢拡大は、考えていない。

しみず 清水
むつみ 睦

議会運営委員会

- ◎委員長 仲田 稔
- ◎副委員長 村川 徳浩
- ◎委員 富田 石川 克正
- ◎委員 為谷 剛
- ◎委員 五間 くみ子
- ◎委員 鈴木 三男
- ◎委員 馬場 茂

常任委員会

委員会数(4↓3)、名称、所管等が変更となりました。構成員も各委員会8人となり、より専門性の高い議論に努めていきます。

〔総務委員会〕

- ◎石川 克正
- ◎中矢 寿子
- ◎鈴木 三男
- ◎富田 一勝
- ◎武井 伸一
- ◎松本 政義
- ◎新井 信吉
- ◎田島 信吉
- ◎加藤 利江
- ◎清水 健一
- ◎柴崎 重雄
- ◎吉田 太郎
- ◎高田 博之

〔福祉文教委員会〕

- ◎五間 くみ子
- ◎茂木 奈奈
- ◎佐久間 奈々
- ◎仲倉 博之
- ◎馬場 由朗
- ◎村上 徳茂
- ◎三田部 恒明
- ◎清水 修徳
- ◎角田 義徳
- ◎為谷 剛

〔産業建設委員会〕

- ◎高田 勝剛
- ◎吉田 太郎
- ◎柴崎 重雄
- ◎吉田 太郎
- ◎高田 博之
- ◎角田 義徳
- ◎清水 修徳
- ◎三田部 恒明
- ◎村上 徳茂
- ◎馬場 由朗
- ◎仲倉 博之

一部事務組合議会議員

- 埼玉県都市競艇組合議会議員 松本 政義
- 大里広域市町村圏組合議会議員 茂木 一郎
- 佐久間 奈々
- 中矢 寿子
- 高田 博之
- 為谷 剛
- 富田 一勝
- 高田 勝剛



原郷・上野台線

一般質問の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。

「議会あれこれ」臨時会ってなあに?・・・定例会のほかに、臨時に議会を開く必要がある場合、特定の事件に限って、これを審議するために随時招集される議会のことだ。

Q

地域住民生活等緊急支援助交付金の活用方法は

A

プレミアム付商品券発行事業等に活用する

清水 健一

問 交付金には地域消費喚起・生活支援型の1億8489万円と地方創生先行型の8328万9千円が交付限度額とされているが活用内容を聞きたい。

答 消費喚起は、プレミアム付商品券の他、多子世帯向け商品券支給事業を行い、先行型では地方版総合戦略策定業務の他11件を予定している。

問 総合戦略は幅広い年齢層からなる住民をはじめ、産業界・教育機関・労働団体・メディア等で構成する推進組織で審議検討するなど、広く関係者の意見が反映される事と国から示されているが、どのように策定していくのか。

答 国の策定の手引きに則り、産学官民等、多くの方の意見を取り入れながら平成27年度中に策定する。

地域活性化、人口増加プロジェクト

問 住みたい街「深谷」の情報発信は市だけではなく、子育て世代のお母さん達や若者の視点で行った方が有効だと思いが考えを聞きたい。



答 定住促進についてホームページに掲載したが、地域資源の発掘と継続的な魅力の発信を女性や若者の視点も踏まえ多様な人々を巻き込み展開していく。

児童生徒の学力は、どうなのか

問 全国学力調査の結果の受止めは。

答 小・中学校とも全国と同レベルにあり、全体的には概ね良好である。

問 毎年、成績トップを争う福井県との分析では、学力向上には保護者や地域と連携した取り組みが必要不可欠とのことだが、どう動くのか。

答 緊密な連携を図り、努めていく。

Q

寄居PAスマートインター周辺の開発計画は怎么样了

A

まだ決まっていない。調査・研究中である

吉田 幸太郎

本郷小学校体育館の雨漏り対策は

問 改修工事は完了したが、依然として雨漏りは解消されていない。原因は究明したのか。また、再工事の計画は怎么样了。

答 原因は3つあると考えており、2つの工事は行ったが、解決されていない。現在3つ目の補修工事に取り組み中であり、今月中には完了する予定である。



寄居PAスマートインターチェンジ イメージ図

Q

平成28年10月供用開始となる、(仮称)寄居パーキングエリア・スマートインターチェンジにかかる深谷市の負担額はいくらか。

問

答 インター出入口周辺区域で2億6千万円、アクセス道路で6億円、合計で約8億6千万円の負担となる。

問 費用に対する経済効果は、どのくらいと考えているか。

答 まだ開発計画が定まらないため、経済効果の算定を行える段階に至っていない。今後、周辺の開発や土地利用が具体化した折には、経済効果算定の必要性について検討したいと考える。

問 昨年12月に「総合振興計画基本構想」の一部見直しを行ったが、なぜこのスマートインター周辺を「土地利用構想図」に含まなかったのか。

答 現在のところ、含まれていない。12月の見直しは、「花園インターチェンジ拠点整備プロジェクト」を推進するための変更を実施した。次期総合振興計画策定の際は、全体を見直す。

Q

地方創生、政策の焼きなおしですまないと思うが

A

深谷市の特色を生かして独自性を発揮していきたい

石川 克正

問 地方創生の背景は。

答 急速な少子高齢化に対応し、特に地方の人口減少に歯止めをかけるとともに東京圏への人口集中を是正し、将来にわたり日本社会の活力を維持させていくという課題が背景となっている。

問 地方創生に関連した補助金の扱い方について聞く。補助金があるから特区構想に飛びついたり、事業を増やす発想は不健全である。定住促進や雇用創出に効果がある政策を立てることが先決で、そのための努力をするべきと思うが。

答 同じ認識であり、真に本市に必要な政策を取り入れた戦略を考えていく。

問 地方版総合戦略策定について、国からの手引書を参考にするとこの「金太郎飴」政策になりはしないか。

答 手引書は参考として活用していく。深谷市の特色を生かして独自性が発揮できるような政策にしていきたい。

Q

防災行政無線工事が最低制限価格と同額で落札されたが

A

外部に情報が漏れることはないと思信している

村川 徳浩

問 どのような条件で入札が行われ、事前に何が知らされていたのか。

答 入札参加要件を自主結成方式の特定建設工事共同企業体とし、一般競争入札で実施している。予定価格は事後公表で、最低制限価格は工事価格の80%と事前に明示している。

問 ランダム係数廃止後の入札で、最低制限価格と同額だったことはあるのか。

答 平成25年度に24件、平成26年度は25件ある。

問 設計金額の積算は誰が行ったのか。

答 平成25年度に指名競争入札で落札した『株式会社建設技術研究所』が行った。

問 平成24年に同社は、従業員から長時間労働が原因で精神疾患を発症したと、大阪地裁に訴えられ440万円の支払いを命じられているが、このような企業を指名競争入札に参加させていることは問題ないのか。

答 その事実は知らなかったが、平成25年当時、指名停止措置を受けて

いかなかったのが指名した。労使間のトラブルなので現在の要綱に照らし合わせても指名停止には当たらない。

問 大きな事業の入札結果はもっと積極的に公開すべきではないか。

答 現在、入札結果は公開している。今後、公開方法について市民にわかりやすい形を調査研究していきたい。

問 市長は今回の件をどのように感じているのか。

答 正直な話、私も驚いた。担当部を呼んで不正はなかったのかと聞いたのだが、不正はないと説明を受けた。



「議会あれこれ」一般質問ってなあに?...

議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたり執行部側に対し自由に質問できるものです。3月議会では12人の議員が質問をしました。



Q

大寄幼稚園・豊里幼稚園、休園でなく存続を

A

幼児教育の充実を図るため、統廃合を含め検討していく

清水 修

大寄幼稚園と豊里幼稚園で、入園希望者が二回の募集で、それぞれ内規で定めている10人の基準に満たなかったため、今年4月より二園を休園にするということだが、二回の募集で基準に満たなかったといっても、大寄で9人、豊里で8人の希望者があり欠員はわずかである。また、二園の入園希望者を前年度と比べてみると、豊里幼稚園では、対象人口は111人から117人と増えているのに、園児数は16人から8人に減ってしまった。大寄幼稚園では、対象人口は49人から48人と1人減っただけだが、園児数は12人から9人と減ってしまっていて、特に4歳児は対象人口20人に対して入園希望者は2人と極端に少なくなっている。この二園の状況をしっかりと分析する必要があるのでないか。また、今後5年間の対象児童の推移をみると、そんなに減少する状況ではない。幼稚園は、子どもたちにはもちろん、地域住民にとっても文化的な活動をはじめ、地域の交流の拠点となるな



ど重要な役割を担っている。地域から幼稚園がなくなれば、子育て世代の地域がなげが起き、地方創生どころか、人口減・超高齢化に拍車をかける悪循環にもなりかねない。大寄幼稚園、豊里幼稚園を休園にするのではなく、存続の方向で見直すべきではないか。

幼児教育の充実を図るため、今後、幼稚園の統廃合を含め検討していく。また、地域には、子育て支援やコミュニティの場となる施設が整備されている。今後も、子育て世代にとって住みやすい環境づくりに努めていく。

Q

施政方針(人口減少対策と歳出の適正化)について問う

A

総合振興計画に基づき様々な施策を推進している

中矢 寿子

人口減少への具体的な対策として、結婚・出生率の向上、若者定住促進などに向けた施策はあるのか。

まえて、限られた財源を基本施策単位の適正配分できるように施策別枠配分方式を採用した。行政経営会議(特別職と部長で構成)において、成果重視を明確に打ち出した調整を図ったと考える。

人口減少対策や定住促進につながる施策として「子育て支援の充実」、「医療体制の充実」、「雇用の創出」の施策に積極的に取り組んでいる。

財政計画を上回った予算編成は、将来に不安を残すことにならないか。

若者の定住促進という点で、東都医療大学の誘致は効果的だったと思う。今後、新たな大学誘致計画はないのか。

事業見直しで市民に与える影響を考慮し、段階的見直しが現実的な方法だと考える。かい離額17億円については、後年度に影響を及ぼすことはない。

大学誘致は、若者の定住促進や経済波及等多方面にわたり効果があると思うが、一朝一夕で実現するものではない。新たな誘致計画はないが、県単位などの広域での取り組みが必要と考え、今後も県と連携し取り組んでいく。



Q

高齢者住宅改修費補助事業について

A

改修工事は事前申請とし、施工業者は市内業者とする

加藤 温子

高齢者住宅改修費補助事業とは。

介護認定以外の65歳以上が対象で平成27年7月から開始となる。予算は課税世帯5万円を40軒、非課税世帯10万円を10軒見込んでいます。

人口減少対策と定住促進策、その推進内容と効果は。

まちづくり全体を通して、子育て支援の充実、医療機関・医療体制の充実、雇用創出等の施策事業を推進している。今後は総務省の居住就労生活支援に係る情報を集約した全国移住ナビ等の有効活用を検討する。

地方創生に係る事業で花のまち深谷として「花と福祉・花の郵便屋さん事業」を市内全域への拡大を提言したい。中央土地区画整理事業は、17年目で進捗率21.1%、建物移転30.2%である。見える化を図り、早期推進すべきでは。また、相談体制は。

駅通り、にぎわい通り、中山道周辺の建物移転を優先し、土地活用を促し、事業の進捗の見える化を図る。相談は電話・訪問でも対応する。

空家居住可能711軒の利活用は。

国の指針に基づき県が中心で、所有者の意向等を考慮し、行政の地域資源として有効活用を検討していく。

地域の除雪活動と支援策は。

除雪対応を75社に協力拡大。補助では除雪燃料費交付金を支給。現在整備対象となる学童保育室、またその整備計画は。

藤沢学童保育室と幼稚園の合築施設は平成28年4月に開設予定。小学校敷地内になし上柴東・深谷西・川本南学童保育室は29年を目途に開設。



住宅改修

Q

条例制定は推進に拍車をかける姿勢の表明では

A

専門員配置で、今まで手薄の事業に取り組む

五間 くみ子

男女共同参画推進条例が制定され、初の予算編成が行われたが、大きく削減される結果となっている。

男女共同参画プランの各施策を推進していく上で支障はないのか。

今回の予算削減は、事業全般の見直しを図ったもので事業の縮小はない。今後もプランに基づき施策事業を積極的に推進していく。

情報紙の発行は市民参画による広報活動であり、その役割を担ってくださった方を今後も推進員として、施策の展開に携わっていただければ。

男女共同参画についてホームページで発信していく際、意見を聞くなど協力を得ていく。

プランの目標達成に向け取り組むべき課題は。

男女共同参画推進センターが所管する施策項目の課題として、企業との連携、DV相談体制の充実がある。これらの課題解決に向け積極的に推進していく。

具体的の方策は。

地域住民生活等緊急支援交付金を活用し、男女共同参画専門員を配置し、市内事業所を訪問、職場における男女格差是正に対する事業等を促進するとともに、女性の悩み相談に取り組んでいく。

DV相談体制の充実に向け、配偶者暴力相談支援センターを設置していくべきと思うが。

専門員を配置することで、DV相談体制の強化を図っていききたい。



男女共同参画推進センター (L・フォルテ)

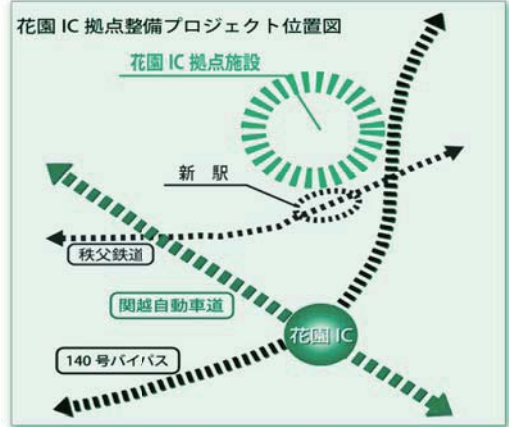
Q 市がアウトレット誘致に50億円の税金を投入する訳は

A 「初期投資を抑え」、進出する企業を確保するため

問 アウトレットを誘致するために、深谷市が犠牲を払うとしか聞かえないが、市が造成までしないと企業が来ない場所なのか。
答 企業誘致の一環として、市が造成費を持つことで、企業の初期投資を抑えることができ継続的な経営がしやすい。

問 市が企業誘致において、転賃借の事例はあるのか。
答 そうした事例はない。
問 造成まで市が負担しないと、企業が進出しないとの判断は。
答 当初から、市が土地を借り民間に貸出す手法であった。提案のあった2社とも、対話会の中で造成が条件であれば公募への参加は厳しいと言っていた。
問 話が逆で、市が造成しないと進出が難しいという話が水面下ではじめにあったのではないか。
答 募集要項を公表し、希望する企業と対話会を実施している。
問 農業振興と観光は具体的な提言がなく1年半が経過しているが。

問 現在、構想を策定中である。
問 広く市民に意見を聞くのか。
答 地域対話会で市長自ら説明していることから、改めて行わない。
問 アウトレットの話はしたが、税金投入の話はしていないが、事業費50億円も公開している。いつ公開したのか。
答 本日の新聞に掲載されている。



たしま 田嶋 ひとし 均

Q まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部の取組みは

A 本年1月30日戦略推進本部を設置2回の会議を開催

問 市長を本部長、副市長・教育長を副本部長および部長級のメンバー構成だが、『産・学・官』に加え、『金・労・言』、住民代表の参画が必要。
答 総合戦略は行政単独で策定できるものではなく、多様な主体の参画を得て実効性を伴った形で策定していく。
問 国は政策パッケージを用意しているが、地方の自主性が尊重されるべき。
答 基礎自治体として地域特色、地域資源活用、住民に身近な施策が必要であり、広がりのある施策を展開する。
問 花園産業拠点整備事業は国の基本計画と共通する部分が多く、総合戦略に位置づけることはできないか。
答 雇用、農業や観光施策との連携、近隣自治体との連携による県北地域全体の活力を伸ばす施策として検討しており、総合戦略への位置づけは可能と考えている。
問 地域消費喚起・生活支援型・地方創生先行型の取り組み状況は。

問 市長を本部長、副市長・教育長を副本部長および部長級のメンバー構成だが、『産・学・官』に加え、『金・労・言』、住民代表の参画が必要。
答 総合戦略は行政単独で策定できるものではなく、多様な主体の参画を得て実効性を伴った形で策定していく。
問 国は政策パッケージを用意しているが、地方の自主性が尊重されるべき。
答 基礎自治体として地域特色、地域資源活用、住民に身近な施策が必要であり、広がりのある施策を展開する。
問 花園産業拠点整備事業は国の基本計画と共通する部分が多く、総合戦略に位置づけることはできないか。
答 雇用、農業や観光施策との連携、近隣自治体との連携による県北地域全体の活力を伸ばす施策として検討しており、総合戦略への位置づけは可能と考えている。
問 地域消費喚起・生活支援型・地方創生先行型の取り組み状況は。



みたべ 三田部 つねあき 恒明

Q 一級河川吉野川危険箇所修復

A 即刻、対応改善した

問 一級河川吉野川陥没改善を。危険である。即刻対応した。
答 川本地区春日丘養豚場悪臭困窮苦慮、悪臭等発生、近隣の生活権侵害。適正管理を強く求めていく。

問 一体感の醸成を図るべく市歌制定、記録映画作成、プレミアム券発行等。
答 政府は地方創生元年と意気込むが人口減少の克服、地域経済の活性化、雇用創出、移動促進。待ったなし。地方創生を効果的に行う。

ながた 永田 かつひこ 勝彦

問 深谷地酒で乾杯条例制定
答 日本の文化と言える日本酒、地産地消の観点から、市は「ちよこたび埼玉酒蔵巡りIN深谷市」等開催。深谷市として賛同意向である。

問 秩父鉄道明戸駅周辺開発は
答 住宅開発や様々な事業を考慮し、有効利用を図るべく頑張ること。

問 空き家見守り協定とは

問 空き家の隣家は不安におののく。
答 空き家の火災発生、犯罪が起らないよう、対策はしっかり頑張る。

問 深谷市誕生10周年記念事業は
答 記念事業はどんなことを行うか。



吉野川陥没箇所（復旧工事後）

ふかや市議会だよりは、点字版とテープ・CD版も発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会 TEL573-6563へご連絡ください。

●主な行事(平成27年1月～3月)

Table with 3 columns: 1月, 2月, 3月. Rows show dates and event details such as '深谷商工会議所新春賀詞交歓会', '山梨県甲斐市 深谷同志会行政視察～10日', '総務委員会', '市民産業委員会', etc.



市民の負託に応えるため、議論・審議を重ねた26人です。(平成27年3月17日撮影)



6月定例会の日程のお知らせ

6月1日▶19日

平成27年6月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

6月 1日(月)	開会・議案説明
2日(火)	議案説明
4日(木)	議案質疑
5日(金)	〃
8日(月)	福祉文教委員会
9日(火)	産業建設委員会
10日(水)	総務委員会
15日(月)	一般質問
16日(火)	〃
17日(水)	〃
19日(金)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。

- TEL 048 (574) 6 6 6 2
- FAX 048 (574) 6 6 7 3
- E-mail gikai@city.fukaya.saitama.jp

議会インターネット配信

議会中の生中継・録画配信

<http://www.fukaya-city.stream.jfit.co.jp>

編集委員会

委員	副委員長	委員長
〃	〃	〃
〃	〃	〃
〃	〃	〃
〃	〃	〃
〃	〃	〃
新倉	加藤	三田
井上	川藤	中矢
由克	温伸	恒寿
清朗	正子	一明
		子睦
		浩
		浩

学校応援団の取り組み
～学校・地域・保護者の心をつなぐ～

「学校応援団」とは、保護者や地域住民がボランティアとして学習活動や環境整備など、協力・支援を行う活動組織です。



『手作りピザで心をつなぐ』
～深谷小学校～

深谷小学校には、学校・地域・保護者の心をつなぐピザ釜があります。PTAの方々の協力で平成25年度に作り直しました。平成26年度もお世話になりました。大勢の学校ボランティアの皆さんに「ありがたうの気持ち」を伝える会の後に、ピザを焼き、食べていただきました。また、学校応援団の協力をいただき、一年生が生活科の学習で育てたトマトやピーマンなどの野菜を使って、保護者の皆さんと収穫祭を行いました。トマトソースも自家製で、おいしく焼けたピザは、みんなの心をつなぎました。



【表紙の写真】
深谷の春の風物詩「第12回ふかや花フェスタ&オーブンガーデンフェスタ」は、二日間で7万5千人もの人出で賑わい、来場者とともに深谷市誕生10周年を祝いました。今や深谷市全体に広がる市民の力で「ガーデンシティふかや」は支えられています。これからも市民とともに花で深谷を元気にしていきます。

編集後記

4年に一度の改選の年を迎えました。今期「議会だより」が挑戦してきたことは「変わり続ける」ということでした。常に読者である市民の皆さんを意識し、毎号白紙から紙面の構成を始めました。インパクトある見出し、わかりやすい表現、文章を補う写真等々、ゼロからの編集では「変わり続ける」情熱が不可欠であることを実感しています。次号からは、新メンバーでの編集となります。更なる挑戦の姿が紙面に反映されることにご期待ください。五間 くみ子



○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。